

岩出山町立岩出山中学校

- ▶ 3校あった中学を1校に統廃合
- ▶ 当初から生徒の減少を見込み、校舎を文化施設に転換し同町の生涯学習・スポーツゾーンの中心的役割を果たす総合施設としての役割も持っている。
- ▶ 教科・教室型（宮城県で1校のみ）

県立学校学習空間デザイン検討委員会

学校・施設の概要

生徒数222名 職員数：33名

建築面積：6,757.17m² 延床面積：10,879.06m²

地下1階地上3階建て 構造：鉄筋コンクリート造り

設計期間：1993.7～1994.3

施工期間：1994.9～1996.3

総工費：約51億円

設計：山本理顕設計工場



町のシンボルとなる 風の翼



社会開放
体育館

管理
スペース
校務
センター

光の
アーケード

教室棟

社会開放を想定して計画されたゾーニング



南面採光の教室 ロッカーは無し



メディア
ギャラリー

メディアギャラリーと名付けられた廊下と
一体的に使える普通教室



教室

メディア
ギャラリー
(言語系)

言語系、自然系、生活系と分けられた、メディアギャラリー
3つの教室と一体的に利用できる



研究室
(言語系)

メディア
ギャラリー
(言語系)

メディアギャラリー 広くスペースを確保
研究室を核として、言語系の活動を展開可能



研究室を核として、言語系の活動を展開 現在は学年の職員室として利用



1階

メディア
ギャラリー
(言語系)

2階

生徒
フォーラム

2階の生徒フォーラムと立体的につながる

1階のメディアギャラリー 生徒フォーラムから教室まで視線が抜ける



1階
メディア
ギャラリー

3階
生徒
ラウンジ

中2階
生徒
ラウンジ

2階
生徒
フォーラム

スキップフロアによる立体的なつながり

3階
生徒
ラウンジ

2階
生徒
フォーラム

渡り廊下

3階
生徒
ラウンジ

中2階
生徒
ラウンジ

スキップフロアによる立体的なつながり



3階
生徒
ラウンジ

2階
生徒
フォーラム

3階
生徒
ラウンジ

中2階
生徒
ラウンジ

スキップフロアによる立体的なつながり

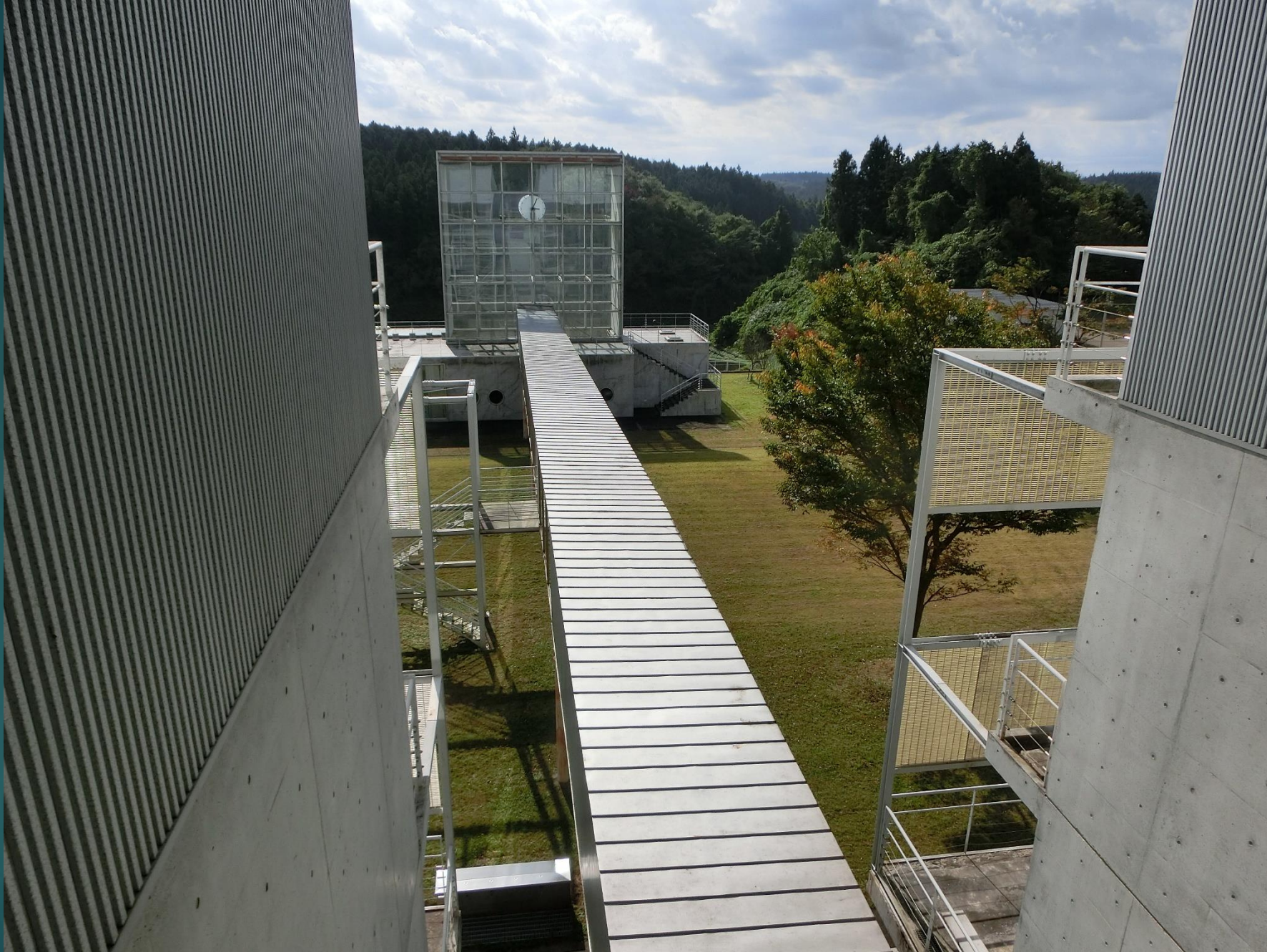




中2階、3階の生徒ラウンジに行くための階段室



南立面の様子 言語系、自然系、生活系
外観からも3つのヴォリュームが見える



渡り廊下で結ばれた芸術棟（社会開放スペース）



渡り廊下を通り、芸術棟へ（社会開放スペース）



社会開放スペース 芸術系の教室・研究室
左手の「森の広場」も社会開放スペース



芸術棟の廊下



芸術系の教室



芸術棟の音楽室 教室棟に向かうようつくりされている
開口部はフルオープン可能で、森の広場に向け開放できる

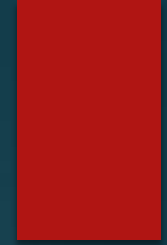


校務
センター

光のアー
ケード
からの採光

体育館 社会開放スペース

2階には管理スペースである職員室 校務センター



校務
センター

光のアー
ケード
からの採光

体育館 社会開放スペース

2階には管理スペースである職員室 校務センター



体育館 社会開放スペース



格技室 トップライトによる明るい空間